⑺　次の基準を満たす主任技術者又は監理技術者を専任で配置できること。
ア　一級建築施工管理技士又はこれと同等以上の資格を有する者であること。なお、同等以上の資格とは、一級建築士又は国土交通大臣若しくは建設大臣から一級建築施工管理技士と同等の能力を有すると認定されたものをいう。
イ　平成15年度以降に⑹の基準を満たす工事の経験を有する者であること。
ウ　申請書の提出期限の日において、申請者と３箇月以上の雇用関係にあること。
エ　監理技術者資格者証を有する者であること。
オ　監理技術者として配置する場合には、監理技術者講習修了証を有する者であること。

3　入札手続等
⑴　担当部局　〒102―8651 東京都千代田区隼町４－２最高裁判所事務総局経理局営繕課契約係　石橋　英樹　電話03―3264―8111　内3909
⑵　入札説明書の交付期間、場所等　平成25年８月30日から平成25年11月22日まで（裁判所の休日に関する法律（昭和63年法律第93号）第１条に規定する裁判所の休日（以下「休日」という。）を除く。）の午前９時から午後５時まで上記３⑴に同じ。
⑶　申請書及び資料の提出期間、場所及び方法
ア　提出期間　平成25年８月30日から平成25年９月20日まで（休日を除く。）の午前９時から午後５時まで。
イ　場所　上記３⑴に同じ。
ウ　方法　電子入札システムにより提出すること。ただし、支出負担行為担当官の承諾を得た場合は、持参又は郵送（書留郵便に限る。提出期間内必着。）すること。
⑷　入札保証金の納付等に係る書類の提出期間、場所及び方法
ア　提出期間　平成25年８月30日から平成25年９月20日まで（休日を除く。）の午前９時から午後５時まで。
イ　提出場所　上記３⑴に同じ。
ウ　提出方法　持参又は郵送（書留郵便に限る。提出期間内必着。）により提出すること。
⑸　入札、開札の日時、場所及び入札書の提出方法　入札書は、電子入札システムにより提出すること。ただし、支出負担行為担当官の承諾を得た場合は、持参又は郵送（書留郵便に限る。締切日時必着。）すること。
ア　入札書の締切日時
㋐　電子入札対応の場合　平成25年11月25日午後１時30分
㋑　紙入札方式による場合　平成25年11月25日午後１時30分（郵送による場合は必着。）
イ　開札の日時及び場所　平成25年11月26日午後１時30分　最高裁判所１階入札室

4　その他
⑴　手続において使用する言語等　手続において使用する言語は日本語、通貨は日本円、時間は日本の標準時、単位は計量法（平成４年法律第51号）による。
⑵　入札保証金及び契約保証金
ア　入札保証金　納付（保管金の取扱店　日本銀行有楽町代理店（三菱東京ＵＦＪ銀行京橋支店））。ただし、利付国債の提供（保管有価証券の取扱店　日本銀行有楽町代理店（三菱東京ＵＦＪ銀行京橋支店））又は銀行等の保証（取扱官庁　最高裁判所）をもって入札保証金の納付に代えることができる。また、入札保証保険契約の締結を行い、又は契約保証の予約を受けた場合は、入札保証金を免除する。
イ　契約保証金　納付（保管金の取扱店　日本銀行有楽町代理店（三菱東京ＵＦＪ銀行京橋支店））。ただし、利付国債の提供（保管有価証券の取扱店　日本銀行有楽町代理店（三菱東京ＵＦＪ銀行京橋支店））又は銀行、金融機関若しくは保証事業会社の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金の納付を免除する。
⑶　入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書又は資料に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。
⑷　落札者の決定方法　予決令第79条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で、上記１の⑺に定めるところに従い評価値の最も高い者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあって、著しく不適当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち評価値の最も高い者を落札者とすることがある。なお、落札者となるべき者の入札価格が予決令第85条に基づく調査基準価格を下回る場合は、入札説明書に示す予決令第86条の調査を行うものとする。
⑸　配置予定監理技術者の確認　落札者決定後、工事実績情報システム等により配置予定の監理技術者の専任制違反の事実が確認された場合、契約を結ばないことがある。なお、長期入院、死亡、退職等極めて特別で、やむを得ないものとして承認された場合の外は、資料の差替えは認められない。
⑹　手続における交渉の有無　無。
⑺　契約書作成の要否　要。
⑻　当該工事に直接関連する他の工事の請負契約を当該工事の請負契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無　無。
⑼　関連情報を入手するための照会窓口　上記３⑴に同じ。
⑽　一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加　上記２⑵に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記３⑶により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札のときにおいて、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。
⑾　詳細は、入札説明書による。

5　Summary
⑴　Official in charge of expenditure of the procuring entity : KAKIUCHI Tadashi, the obligated officer, Director-General of the Financial Bureau, General Secretariat, Supreme Court, 4―2 Hayabusa-cho, Chiyoda-ku, Tokyo 102―8651, Japan
⑵　Classification of the procurement : 41
⑶　Subject matter of the contract : Construction work of a new courthouse for Kanoya Branch of Kagoshima District Court and Kagoshima Family Court
⑷　Term for the submission of application forms and relevant documents for the qualification : From 9 a.m., August 30, 2013 to 5 p.m., September 20, 2013
⑸　Time-limit for the submission of bids by electronic bidding system : 1 : 30 p.m., November 25, 2013 (bids by mail must be received by 1 : 30 p.m., November 25, 2013)
⑹　Contact point for this notice : ISHIBASHI Hideki, Contract Section, Construction and Repairing Division, Financial Bureau, General Secretariat, Supreme Court, 4―2 Hayabusa-cho, Chiyoda-ku, Tokyo 102―8651, Japan, TEL 03―3264―8111 (ext. 3909)

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。
平成25年８月30日
契約責任者
東日本高速道路株式会社北海道支社長
小島　治雄
◎調達機関番号　417　◎所在地番号　01
○第１号
1　工事概要
⑴　品目分類番号　41
⑵　工事名　北海道横断自動車道　忍路工事
⑶　工事場所
自）北海道小樽市忍路２丁目
至）北海道小樽市塩谷４丁目
⑷　工事内容　本工事は、北海道横断自動車道余市～小樽間の忍路地区の土工、トンネル、橋梁下部工等の施工を行う工事である。
⑸　工事概算数量
①　総延長　4,490m
②　トンネル延長　320m
③　土工量　157万㎥
④　横断構造物　８基
⑤　橋梁下部工　橋台　13基
⑹　工期　契約保証取得の日の翌日から1,440日間
⑺　使用する主要な資機材　コンクリート　約31,000㎥　鉄筋　約5,200ｔ